

安全に
使うための

葛根湯の確認票

この漢方薬を服用する人についての質問です。

以前に葛根湯を服用して、気持ちが悪くなったりアレルギー症状（発疹・発赤、かゆみ等）を起こしたりしたことがありますか？

いいえ

はい

服用できません

今の症状、またはその他の病気で医師の治療を受けていますか？
 日常的に服用している薬や健康食品、サプリメントがありますか？
 妊娠中、または妊娠している可能性がありますか？

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

薬剤師または登録販売者に相談してください

以前に麻黄を含む漢方薬**を服用して、気持ちが悪くなったり、動悸がしたり、尿が出にくくなったりしたことがありますか？
 以前に漢方薬を服用して、むくみを感じたことがありますか？

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」

次のような症状がありますか？

- | | |
|-------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> かぜ | <input type="checkbox"/> 肩こり |
| <input type="checkbox"/> 鼻づまり | <input type="checkbox"/> 筋肉痛 |
| <input type="checkbox"/> 頭痛 | <input type="checkbox"/> 手や肩の痛み |
| <input type="checkbox"/> 発熱 | |

1つ以上「はい」

すべて「いいえ」

服用はおすすめできません*

心臓に不具合はありますか？
 血圧はひどく高いですか？
 (男性の方) 尿の出に不具合がありますか？
 胃腸が弱いですか？
 現在、たくさん汗をかいていますか？

すべて「いいえ」

1つ以上「はい」



服用できます

* 最終的な判断は、薬剤師または登録販売者に相談して決めてください

** 該当する商品がわからない場合は、薬剤師または登録販売者にお尋ねください

効能・効果

体力中等度以上のものの次の諸症：感冒の初期（汗をかいていないもの）、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み

日本漢方生薬製剤協会による主な商品例

ウチダの解表舒筋	ウチダ和漢薬	サトウ葛根湯エキス顆粒	佐藤製薬
オオクサ葛根湯エキス顆粒EX	大草薬品	三宝葛根湯エキス顆粒	三宝製薬
カコナール	第一三共ヘルスケア	錠剤 葛根湯	イスクラ産業
カッコーンV「コタロー」	小太郎漢方製薬	錠剤 葛根湯	一元製薬
葛根湯Aエキス細粒「分包」三和生薬	三和生薬	神農 葛根湯エキス顆粒	ジェーピーエス製薬
葛根湯エキス顆粒Sクラシエ	クラシエ薬品	ツムラ漢方葛根湯エキス顆粒A	ツムラ
葛根湯エキス顆粒「至聖」	北日本製薬	トチモトのカッコーン湯	栃本天海堂
葛根湯エキス顆粒「東洋」分包	東洋薬行	ハイ・カッコーン	大杉製薬
葛根湯エキス〔細粒〕7	松浦薬業	風治散	和漢薬研究所
葛根湯「タキザワ」	タキザワ漢方廠	ホノミキシュ錠	劑盛堂薬品
葛根湯錠OM	大峰堂薬品工業	本草葛根湯エキス顆粒-H	本草製薬
生隆「分包」	太虎精堂製薬	山本漢方葛根湯エキス顆粒	山本漢方製薬
阪本漢法の葛根湯エキス顆粒	阪本漢法製薬		

使用上の注意

してはいけないこと

次の人は服用しないこと
生後3ヵ月未満の乳児。

相談すること

- 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
 - 医師の治療を受けている人。
 - 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - 胃腸の弱い人。
 - 発汗傾向の著しい人。
 - 高齢者。
 - 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
 - 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

- 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

- 1ヵ月位（感冒の初期、鼻かぜ、頭痛に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。
- 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

処方構成生薬

葛根、麻黄、大棗、桂皮、芍薬、甘草、生姜

葛根湯の体力分類に対する適応度（服用される方の普段の体力でお考えください）

I 体力虚弱	II やや虚弱	III 体力中等度	IV 比較的体力がある	V 体力充実
0	0	2	2	1

2：最適、1：適応可能、0：原則としては適さない